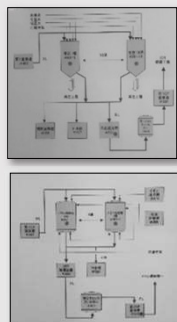


テーマ：生産性の向上と経費削減



工場内・生産フロー（一部）

FB発生装置・処理液反応写真

【 社会的な課題 】

- ・生産ライン上での殺菌効果
- ・原料の成分変化に対応した成分分解の均一化
- ・生産時間の短縮、安定供給、簡略化、および生産性の向上
- ・ライニングコストの削減 他

【 取組み内容 】

現状での生産ラインや時間のかかる生産内容を見直し、これをオゾン-FB処理化することで大幅に原料変化に伴う殺菌の安定化や成分分解・抽出などを安定化、且つ下方処理ラインでの他処理の安定、増産、これに伴うライニングコストなどの削減が可能となった。

【 ファインバブルの作用・原理 】

オゾン-FB処理によりガスの溶解性及び反応性が飛躍的に向上することが確認されている。
 （ラボ試験⇒ミニプラント試験⇒実装化試験での評価済み）
 ガスの溶解性・反応性は従来より効率よいことが明確にされている。

【 使用機器 】

二相流旋回せん断方式を選定。
 処理タンク内にてオゾンガスをFB処理し、原料液への効率促進として成分分解を行う。
 システム構成は、コンプレッサ・酸素濃縮器・オゾン発生器・制御システム・FBなど。

【 各種効果 】

実設備における生産処理時間は従来比で概ね約50%カットを実現

- 現場処理作業時間 約50%以上の削減
- ランニングコスト 約30%以上の削減